

蓬萊町だより

第九十一号

平成 29 年 12 月 25 日

発行 蓬萊町会

蓬萊町だよりによせて 町会長 大畑清心

寒気ひときわ厳しい今日この頃です。会員の皆様には、日頃より大変御協力を頂いており、心より御礼申し上げます。

さて蓬萊町だより発刊にあたり、一言御礼申し上げます。長きに渡り蓬萊町だより編集委員長を務めてくださった猪熊良一氏が体調不良により編集を辞退されました。蓬萊町だよりは、十四代町会長久貝貫一氏海蔵寺住職により昭和五十七年一月に創刊し、文化部を中心に池田暉氏を編集委員長として続いてきましたが、第七十二号で後継者として猪熊良一氏のご子息の猪熊良一氏に引き継がれました。良晃氏も永く町会の総務部長としてまた編集委員として活躍されました。良一氏は平成二十八年度まで編集委員長として続けていただきました。長い間大変ご苦勞様でした。紙上をお借りして、心より御礼申し上げます。

尚、今回より編集委員長として南部にお住まいの浜田忠久氏にお願いいたしました。編集委員の皆様と共に、ご期待下さい。

平成二十九年大観音盆踊りを振りかえつて

文化部長 廣澤 秀樹

今年の大観音盆踊りは八月二十六日土曜日、二十七日日曜日の二日間で実施されました。

今回の盆踊りは天候にも恵まれ多くの町内会また近隣の町会の多くの皆様が参加いただき事故もなく無事終了することができたのも皆様のおかげと思っています。

毎回盆踊りは、盆踊りの実施時間に合わせゲームコーナー・屋台を作っています。

今回の盆踊りは例年の実施内容に二つの新しい試みをしました。

● 町会員の皆様に焼きそば・ゲームの無料券を配布

● アンケート箱の設置

一、無料券の配布は多くの町会の皆様に参加いただく為です。この試みは天候にも恵まれて多くのお子様に参加いただき景品が不足し当日に追加で買い出しに行くことになりました。

屋台も焼きそばはもちろん缶ビールは売切れになり焼きとりも多くの人が列を作っていたきました。

二、アンケートも多くの皆様から意見をいただき次回の盆踊りの参考にさせていただきました。ご協力ありがとうございました。

今回の盆踊りも多くの皆様に参加いただけたよう頑張りたいと思います。

最後に今回ご協力いただいた 光源寺、駒本小学校、白山上向丘商店街、大観音通り商栄会、駒込学園和太鼓部、東洋大学ボランティアセンター、上千駄木町会、千駄木西町会、肴町町会の皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

次回の盆踊りは平成三十一年を予定しております。



盆踊り沢山のご協力ありがとうございますございました

婦人部長 宮下登志子

猛暑だった夏でしたが、盆踊りの頃には暑さも和らぎ天候に恵まれました。

今回も坂東三之昭先生に踊りをご指導していただき、楽しく踊ることができました。

厚く御礼申し上げます。また小さなお子様達が「あんばんまん音頭」を櫓に上って嬉しそうにかわいらしく踊ってくださいました。とても和やかな微笑ましい盆踊りとなりました。

地域の皆様、他町会の皆様の支えがあったからこそ盛会に終ることができました。心より感謝申し上げます



盆踊りアンケートの分析 浜田忠久

今回、初めての試みとして来場者の皆様にアンケートを実施しました。興味深い結果が得られましたので、報告いたします。

お住まいの地域を町会内、区内、区外の三つに分け、町会内から十人、区内から十二人、区外から二人の回答が集まりました。数が少ないのでどれだけ参考になるかわかりませんが、いただいた回答での分析です。

回答の数の比率を見ると、町会内と町会以外の区内からの回答数がほぼ同じで、区外が少ないという結果は、ある程度全体の参加者の比率を反映していると考えてよいかと思われれます。どのような比率が理想的と言えるのかわかりませんが、今後、ウェブサイトでの広報を充実させていけば、もっと広い範囲からの参加者が集まるかもしれません。

「ご来場になったきっかけ」で、「その他」が5人いました。次回以降は「ウェブサイト」または「インターネット」といった選択肢を追加して、ウェブサイトでの広報の効果も見たいと考えます。

年齢との関係では、町会内の参加者は年齢が高い人が多く、町会以外の区内からは若い人が多いです。特に9才以下のお子さんは、町会内が1人、町会以外の区内が6人ということと、四十代は町会内がゼロ、町会以外の区内から2人、区外から2人という結果です。

ゲーム券を配ったのに町会内のお子さんの参加が少なかったということは考えにくく、たまたま回答してくれたお子さんが少なかっただけかもしれませんし、区内に住んでいるお孫さんなどが来てくださったのかもしれない。

町会内の参加者からは、特に自由記述欄のコメントを多くいただきました。やはり関心の高さを示していると思います。

満足度については、町会以外の区内からの参加者の満足度が高く、町会内の参加者の満足度がやや低いという結果です。町会内10人のうち、「大変満足」が2人、「満足」が7人、「不満」が1人です。町会外の区内の12人のうち、「大変満足」が7人、「満足」が5人です。区外の2人はいずれも「満足」です。

ただ、これは年齢との関係がありそうです。町会内の参加者は年齢が高い人が多く、全体に年齢が高いほど満足度が下がる傾向が見られるからです。たとえば「十代以下」の内訳を見ると、町会内が1人で「大変満足」、町会以外の区内が6人で、「大変満足」が4人、「満足」が2人です。つまり、同じ年齢層で比べれば、地域による違いはほとんどない、ということなのです。

スタッフの対応については、地域による差は見られませんでした。

(5ページに続く)

初めて蓬萊町会のイベントに召集されたのは、たしか三年前であったろうか。師走のある日、一緒に暮らす年老いた母がA4一枚紙を持ってきて、

「これに参加してくれってさ」

と言ってきた。見ると、

「蓬萊町会歳末夜警巡回当番表」

とある。日程表、幾多の方々の名前の中、私の名前が勝手に二、三あった。

私は人づきあいが苦手である。若いころから公私を問わずやれ飲み会だの、忘新年会だの、〇〇会だの、およそお付き合いは逃げて避けて通ってきた。まあ、ネクラである。当然ご近所付き合いも皆無であった。近所の人には挨拶をしないといわれしたが、近所の人の顔がわからず、やけくそで道行く人に片っ端から「こんにちはあー」とビジネススマイルを振りまいていたほどである。

だから、夜警といわれても・・・困ったことになった、と思った。しかし逃げられそうにない。まさか町会の行事に出たくなかったがためだけに夜逃げするわけにもいかない。憂鬱な数日を過ごしたのち、当日の夜、覚悟を決めて指定された蓬萊町公衆便所に行ってみた。

徒歩三分。いつも通勤で前を通る蓬萊町公

衆便所の横には、少し大きめの家形の白いテントが、中から煌々と灯る明かりが透け、午後九時の寺町の闇の中にイルミネーションよろしく美しく立っていた。

お化け屋敷に入る気持ちでそっとテントをくぐってみると、中にいた数名の方々が、一秒程度「？」という顔ののち、すぐに、「おつかれさま。ああ、岡田さんでしょ。よく来てくれたね。どうぞどうぞ」と招き入れてくれた。

こちらは当然、周りの皆さんを知らない。借りてきた猫のように隅で小さくなっているしかない。驚いたことに、テントの中は折り畳みのテーブルが広げられ、いくつものスツールが並び、大型の灯油ストーブまでが赤々と焚かれていた。私のあとからも続々と人が集まってきて、ざっと十人以上になった。皆さんよもやま話に花が咲いている。私は輪に入れずに、心細く周囲をきよるきよると見まわすばかりだった。やがて定期が来て、だからとなく「じゃあ行きましようか」という話になり、皆一斉に席を立った。各々、手慣れたようにテーブルの上のサーチライト、地図、拍子木などを手に取っていく。私も慌てて、テーブルの上に残っていた一枚の地図を取った。地図のタイトルには中部とあり、地図上に赤い矢印がくねくねと引いてある。この赤線に沿って巡回するらしい。近くに

た男性が私の地図を「どこ」と言って覗き込んで、

「中部はこっちこっち」

と、指をさしつつ男女四、五名ほどの集団に招き入れてくれた。

「行きましようか」「行きましよう」

なんとなく集団は、一方向へ動き始めた。

「火のおく用く心」

カーン、カン

闇の寺町の中に掛け声と拍子木の音が響いた。閑静な師走の夜の中、ちよつと恥ずかしくなるほどの音量である。

掛け声は誰が掛けると決まっているではなく、間があいたときに適当に誰かが掛けるようだった。すると、掛け声に合わせて、追いかけるように拍子木がカーン、カンと鳴るのだった。

そのうち、ひどく間があいた。次はお前が掛け声をかけろ、と言われていたようだった。恥ずかしさを押して、できるだけ大きな声を出してみた。

「火のおく用く心」

カーン、カン

拍子木が褒めるように後に続いてくれたが、きつと私の声は震えていたと思う。

私の役目は、地図に沿って皆を道案内することのようだった。だが、私が目を皿のようにして地図を睨んでいる先から、皆さんは、

「次はあっち」「今度はこつちだよね」

と、次々脳裏にインプリントされた地図で事足りているようで、私は形ばかりのほんのお飾りのようなものだった。このことが私の気持ちを軽くした。ずぶの初心者にいきなり本気でナビゲートを任せられたら、さぞや集団の目的は崩壊して、夜回りの一団は師走の街中に哀れ遭難していただろうと考えたのである。夜回りコースの残りが、終点の蓬萊町公衆便所までの直線に入ったとき、いかにほつとしたことか。おそらく十五分程度の時間だったと思うが、一時間も凍てつく闇の中を彷徨った気がした。

テントをくぐって中に戻ると、すでに先に巡回を終えたグループが戻っていたのか、意外と多い人数が、

「おかえりなさい」と声をかけてくれた。

だが、私はテントの中の光景にぎよつとした。

テント中央に据えられたテーブルの上には、裂きイカ、ポテトチップス、アラレなどの乾物のつまみを乗せた紙皿が整然と並べられ、ふと見るとわきのテーブルではカセットコンロの上でやかんがとろ火にかけられている。その横には一升瓶。

これはたまらん。こちらは明日も仕事があ

る。このままではきつと明日は悲惨なことになる。そう思つて、

「お疲れさまでした。それではこれで失礼します」

と言うと、案の定、

「あれ、まだ帰らないで飲んでゆきなよ」と、温かくも恐ろしいお誘いの一斉砲火を浴びた。私はどうもこれが苦手で、何かの席に出ると、座を去るときこの問答の儀式が億劫なのである。

明日もまだ仕事なので、朝が早いのもう床に就かないといけないのでと皆さんのご好意を振りほどき、這う這うの体で自宅に逃げ帰った。

十二月二十九日の最終日まで、あと一、二回こんなことが繰り返されることになる。

かくして、仕事の絡みでも町内会のデビューという意味でも怒涛の年を越し、ようやく短い正月を迎えてみると、早くも一年後の夜回りが思いやられるのと同時に、ごくわずかだが、かけらほどの達成感があったのも事実だった。

町会は、ひとつの社会である。人間、五十辺りにもなると、新しい社会に乗り込んでいくには自分の柔軟性がすでに失われてしまっていることを、たいいていの人は知っている。私も、できることならこの先は自分のテリトリ

ーだけを守って生きていこうと思つていた。

だが、町会の行事に参加しようかどうしようかと逡巡したとき、最後に背中を押したものは何だったろうか。それはきつと、お声をかけていただけたという機会だったと思う。

自分からしゃしゃり出ていくほど自分は有能な人間ではない。だが、ぜひと招かれるなら、自分も何か役に立てるかもしれないと思う。そう、私は徹底的に受動的な人間なのだ。もちろん右も左もわからないペーパーがやってきても戦力になりはしないだろうし、今回の私もパシリにもならなかっただろう。だが、世の中には枯れ木も山の賑わいということもある。頭数を稼げばいいだけのことだったら、私も北斗の拳の雑魚キャラくらいにはなれたらどうか。

ネクラな私に、変な色気が出てきた。今は無能だが、この先経験を積みめば、もう少し何かの役に立てるだろうか、と。どうやら私の中に何かの種子が蒔かれたらしい。まんざら、悪い気はしない。

私はこの後、さらにまんまと口説かれて、根津神社祭礼連合宮入、大観音盆踊りと駆り出され、いや失礼、お誘いをいただいで、右往左往悶絶狂乱となるのだが、それはまたのちの話である。

(2ページから続く)

「同イベントが開催されたら」には全員が「また来たい」ということですので、スタッフの皆様の準備の苦労が報われたと思います。今回、アンケートを実施して、今後の参考になるデータが得られて、とてもよかったです。アンケートの実施の提案と調査票の作成をしてくださった熊澤さん、どうもありがとうございます。ぜひ次回以降も実施していくとよいと思います。

ウェブサイト開設のお知らせ

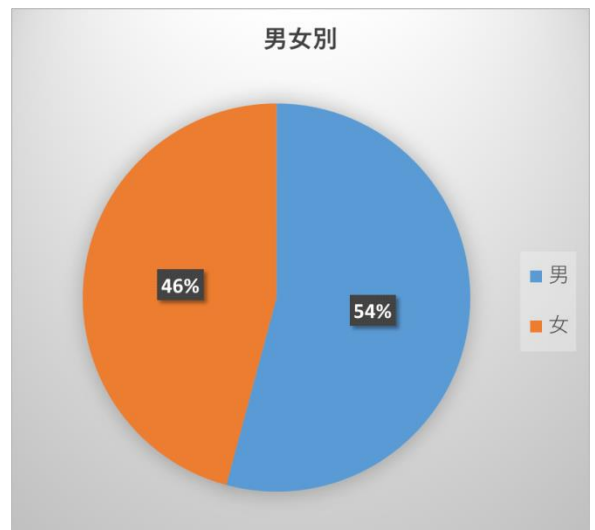
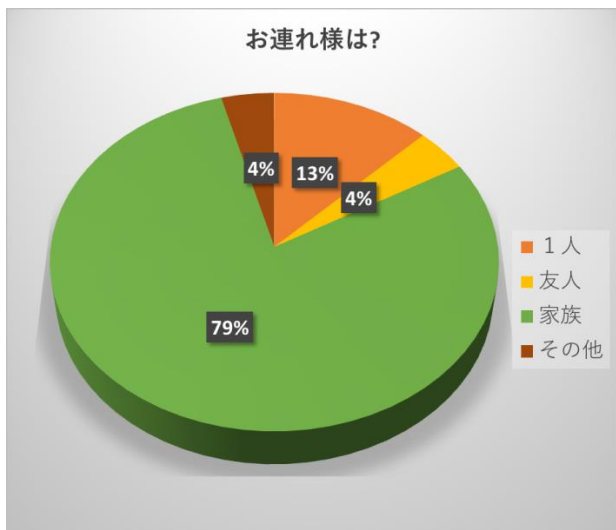
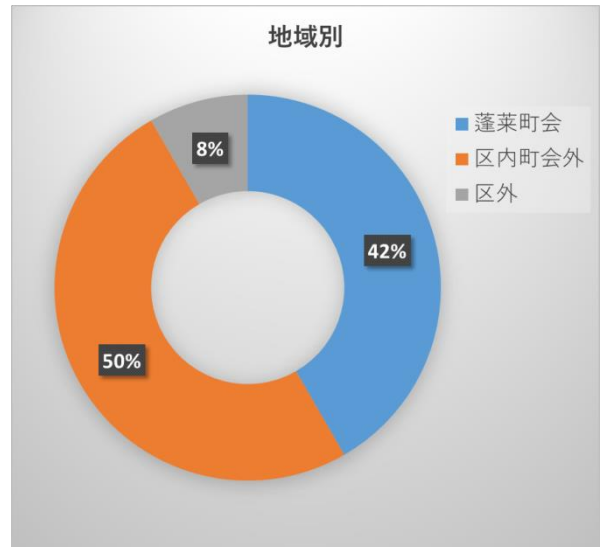
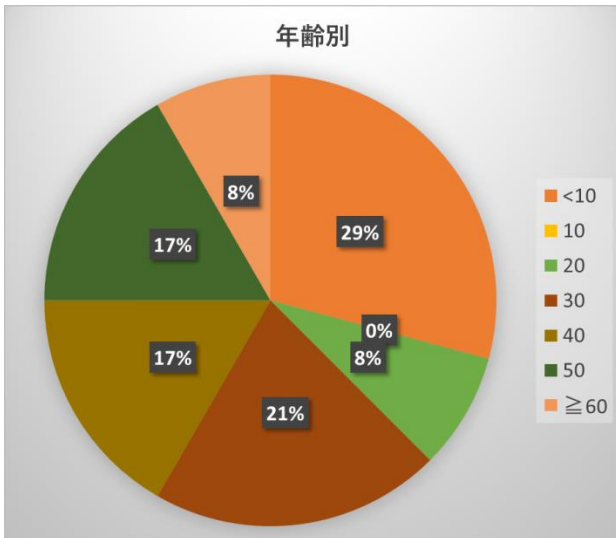
浜田忠久

これまで、町会自身が運営する公式のウェブサイトがありませんでしたが、この度、町の公式ウェブサイトを開設しましたので、お知らせいたします。

まだ開設したばかりで中身は少ないですが、徐々に充実させていきたいと思えます。ご意見などございましたら、ぜひお寄せください。

URL : <http://horai.hongo.ne.jp/>

QRコード :



町会活動の概要

平成29年1月から平成29年11月まで

1/3	文京区新春のつどい	6/25	お寺のよこ 運営協議会
1/6	駒込警察武道初め	7/6	根津神社 つつじ会総会
1/17	日赤献血活動	7/9	12町会連合 防災訓練
1/21	蓬萊町会新年会	7/23	根津神社つつじ苑 除草活動
2/10	本郷消防署防火防災理事會	7/30	向丘青少年健全育成會 開放プール
2/20	くすのきの郷 ボランティア活動	8/20	青少年健全育成會 バスハイク
2/26	おしるこ会・防災訓練	8/27	盆踊り大会
2/29	日医大建替工事協議會	8/30	駒込警察 ATM 見守隊
3/17	つつじ会婦人部會合	9/4	天ぷら會
3/23	くすのきの郷 ボランティア活動	9/5	駒本小学校避難所運営協議會
3/24	駒本小学校卒業証書授与式	9/11	駒込警察 母の會 連絡會議
4/7	つつじ祭り開苑式	9/15	特殊詐欺撲滅キャンペーン
4/18	日赤文京地区協議會	9/16	敬老お祝い品 配布
4/28	つつじ祭り甘酒茶屋担当	9/27	交通全体役員會議
5/10	日赤献血活動 東洋大学	10/8	連合まつり 大運動會
5/21	蓬萊町会定期總會	10/20	子供と女性の犯罪キャンペーン
5/27	蓬萊町会友の會 定期總會	10/20	区 政70周年事業揭示板設置
5/29	日医大建替工事協議會	11/7	駒込警察母の會研修
5/30	ふれあい給食會 駒本小学校	11/9	本郷消防署 町会感謝状授与式
6/5	駒込警察 母の會 定期總會	11/12	防災避難訓練
6/5	痴漢撲滅キャンペーン	11/21	駒込警察署 交通安全感謝状授与式
6/7	防犯協會 定期總會	11/30	年末防犯會議
6/8	向丘12町会連合 防災會議		
6/10	婦人部 定例会		
6/25	向丘地区 宿泊研修會		



會員名簿の訂正（お詫び申し上げます）
追加 中部7地区 清水俊介 向丘2-24-4

3823-8172

訃報

信澤	通様	向丘2-14-4
河内	もと様	向丘2-26-12
岡崎	清比古様	向丘2-37-5
川村	みな子様	向丘2-23-20
遠藤	京子様	向丘2-18-1
藤関	錦哉様	向丘2-14-1
濱田	昭様	向丘2-24-10
加藤	瑞信様	向丘2-29-10
今井	透様	向丘2-26-9
信木	泉様	向丘2-17-12

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

編集後記

編集スタッフが新しくなりました。これから
も一層楽しい記事をお届けしようと思えます。
来たる平成三十年、三月四日には餅つき大会
と防災訓練があります。少々気が早いですが、
九月十五日、十六日には根津神社の祭礼があ
ります。例年にも増して、皆様の奮ってのご
参加をお待ちしております。

編集委員 大熊敏幸 大西康晴

岡田康男 浜田忠久